

# とやま労福協

■発行所／(一社)富山県労働者福祉事業協会 〒930-0857 富山市奥田新町8番1号 TEL076-431-0539 FAX076-431-0510 ■発行責任者／長 祐二・編集者／青木真佐美

## 2023年度（令和5年度）予算要請書を 新田富山県知事・藤井富山市長へ提出

2023年1月30日（月）16時から「令和5年度富山県知事と労働福祉団体との意見交換会」を行った。富山県知事応接室において9名で意見交換会が行われた。富山県から新田知事、中谷商工労働部長、齊木商工労働部次長、富賀見商工労働部参事が出席し、労働福祉事業団体は浜守理事長はじめ5名が出席した。

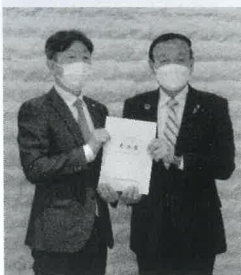
冒頭、浜守理事長から新田知事へ労働者福祉施策についての令和5年度予算要請書を手渡した。

浜守理事長は「産業界においては、新型コロナウイルス感染症の長期化に加え、エネルギーコスト高が事業経営を圧迫しています。また、終わりの見えない燃料費や生活必需品の物価の上昇、支出の増加は県民生活にも大きな不安をもたらしています。令和5年度についても当協会は、富山県、地方自治体、関係団体の皆様のご支援を頂きながら、コロナ禍、物価高、円安の三重苦の中での勤労者福祉の推進と向上につつまして、全力で取り組みを進めてまいります。富山県におかれましては、労働福祉施策の向上に向けて昨年同様の予算のご検討を賜りたい。」と挨拶した。続いて、長専務理事より勤労者の福祉事業の充実・北陸労働金庫の預託金要請並びに福祉基金の付加給付事業に対する予算要請について説明を行った。

令和5年度予算要請に対し、新田知事から「本県としては新型コロナウイルス感染再拡大防止に全力を尽くすとともに、物価高、エネルギー高によって影響を受けています県民また事業者の皆様を支えることに全力で取り組んでまいります。とりわけ物価上昇の対策としては、まず賃上げが必要であると考えています。ウェルビーイングを上げることが企業の営業成績を上げ目標達成に意識を高めるといったデータがあります。ウェルビーイングの向上により賃上げにつなげていくことこそが良い循環を作り出されると思います。本日の令和5年度のご要望をしっかりと受け止めて対応させて頂きたい」と回答を受け、労働福祉団体からの要望について意見交換を行った。

また、1月30日（月）12:00からホテルグランテラス富山にて、「藤井市長と労働事業団体との新春懇談会」を行った。藤井市長はじめ、関野商工労働部長、藤沢商工労働部次長、谷沢商工労働部商業労政課長と浜守理事長はじめ労働福祉団体役員5名が出席した。

まず、浜守理事長から挨拶し、予算要請書を手交した。続いて、長専務理事より出席者の紹介と労働者福祉施策の予算要請について説明を行った。藤井市長は「富山市は少子化・超高齢社会に加え新型コロナウイルス感染症拡大の長期化や物価高、エネルギー高の影響により市民生活に大きな影響が出てきている。特にひとり親世帯や障害者を持つ家庭等仕事と家庭の両立に向け、新たなライフバランスの推進することが重要です。富山市は安心して働き暮らせるため雇用の安定を強化することについて、労働福祉事業団体と協働して推進していきたい。」と回答を受け、その後労働福祉団体との意見交換を行った。



### 【2023年度（令和5年度）における政策・制度要求の重点項目】

1. 長期化するコロナ禍に伴う県民生活への支援を総合的に推進し、様々な困難を抱えた人たちへ寄り添った相談支援を行うとともに、雇用の維持、就労支援や雇用創出、住まいの保障、学費納入や奨学金返済が困難な人々への支援を拡充すること。あわせて医療・介護従事者や相談員・支援員など支える側への支援を行うこと。
2. 奨学金および学費に関する支援を受けられる人と受けられない人、低所得者層と中間層とで分断が生じないよう、既存の中間層への支援策を後退・縮小させないとともに、奨学金返済者の負担軽減のための税制支援、大学等の授業料の引き下げ、無利子奨学金の大幅な拡充、返済困難者への支援の拡充をはかること。

また、次の7つの項目を連合総研を通して富山県へ要請した。

- ① SDGs（持続可能な開発目標）の推進、②格差の是正、貧困のない社会に向けてセーフティーネットの強化、③生活保護基準の見直しに伴う県民生活の影響への対応、④子どもの貧困・虐待対策の強化、⑤フードバンク活動の促進、⑥多重債務対策等、⑦中小企業勤労者の福祉格差の是正を求め各書面で回答を受けた。

## 2022年度 富山県ライフサポートセンター事業報告

### 第43回 親子スキー・スノーボードの集い 2回で約349名参加

2023年1月21日(土)・2月4日(土)立山山麓あわすのスキー場において、「第43回親子スキー・スノーボードの集い」を開催した。1回目は晴天、2回目は曇り空でしたがスキー日和の中、1回目189名、2回目160名が参加した。開会式では長専務理事の挨拶があり、参加者は早速それぞれのスクールごとに場所を移動し、スクール練習が始まった。昼食はお弁当を配布し、それぞれ家族で休憩した後、午後のスクール練習に入った。最初はスキーを履いて歩くことも大変だった子供たちが午後にはキッズパークでインストラクターの指導により楽しそうに滑っていた。



優しく指導されたインストラクターさんは本当に凄いと感じた。また、この機会に上級者は少しでも上達したいと、雪まみれになりながらも一生懸命滑っていた。「疲れた!」・「楽しかった!」「また滑りたい!」と子供たちは笑顔で話していた。親子で思いっきり屋外運動ができ、コロナストレスが発散できたのでは?また今年も多くの方々の申し込みがあり、人気のイベントで、参加者はルールを守って楽しみ、両日ともケガもなく終了した。

### 第3回 ドライブ・イン・シアター&フードドライブ

2022年10月29日(土)18:30から富山市友杉テクノホールにおいて第3回となる「親子でドライブ・イン・シアター」&フードドライブを開催した。コロナ禍による三密を避け、親子で楽しめる内容として「SIN / シング:ネクストステージ」を上映した。参加台数は94台でおよそ250名以上車内で映画を楽しんだ。曇り空だったが、壁面の画像は綺麗に浮かび上がった。



浜守理事長のビデオ挨拶と各事業団体のCM放送後約90分の映画をそれぞれ車の中で楽しんでいた。



また、家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている福祉団体やこども食堂などに寄付するフードドライブに協力要請したところ、約68kg、346品目、段ボール4箱が集まった。特に、インスタント食品やお菓子の提供が沢山寄せられた。商品別に分け集計し、11月11日(金)フードバンク富山の川口代表に寄贈し、富山市内で開催される「フードパントリー」(個人への食料配布)の団体へ届けた。フードドライブは近年は周知されてきたが、個人からの食品ロスを考えるとフードドライブは持ち寄れる機会や場所また固定した配布場所やほしい商品がわかる方法等がわかればもっと気軽にできると感じた。



お子さまの未来をサポートします!



ろうきん  
教育ローン

ポイント動画



●証書貸付

在学期間中は  
元金据置可能

ご融資金の分割  
受取り可能

ご返済はゆとりの  
最長20年

●カード型  
(変動金利)

ご契約限度内で  
あればカードで  
自由に借入

在学期間中はお利  
息のみをご返済

24時間365日いつでも、どこでもWebで完結!

来店  
不要!

無担保

Web教育ローン



北陸労働金庫 930-0029 富山市本町4-14  
TEL (076)432-3736

## 第60回 福祉講演会を開催

2022年10月21日（金）15:00から「第60回福祉講演会」を開催した。今回は「災害に備える！」と題し、特定非営利活動法人富山県防災士会 佐伯 邦夫理事長を迎え、災害を軽減するための日頃からの取組について講演された。51名の参加となった。

最近の異常気象において、今後もいつ、どこで、災害が発生するかわからない状況にある。「日頃の備え」については

1. ハザードマップで危険性を知る
2. 災害を理解し、自宅や地域の被害をイメージする
3. 避難ルールを決めて、避難するイメージを持つ

あらかじめ家族と一緒に避難ルールを決め、集合場所や持ち物の確認をすることが重要である。非常用品の備えをチェックし、特に食品については定期的に入れ替えをする等、ひとりひとりが防災について意識してほしいと説明された。



## 普通救命講習会に29名受講



2022年8月25日（木）13:00から富山市中分署救命士による普通救命講習（3時間コース）を29名受講した。

応急手当の目的や必要性、心肺蘇生法、止血法、異物除去法等について学んだ。家庭や職場、家族や事故により人が倒れている時、「早い通報」「早い応急手当」はその場に居合わせた人が救急車につなぐ重要な役割を果たすことになる。正しい知識と技術を学び、応急処置ができるようになるために受講者は真剣に取り組んでいた。

## 富山県消費者団体連絡会と連携し、学習会を開催

「暴力を容認しない社会を目指して」・「誰一人取り残さない地域社会づくり」をテーマに

2022年12月12日（月）14時30分からボルファートとやま4階「珊瑚の間」において、「暴力を容認しない社会を目指し」と題し学習会を開催した。高岡DV被害者自立支援基金パサパの沙魚川万紀子代表からDVの実態から見えること、変わりゆく「家族」のかたちや、コロナ禍であぶりだされる機能不全家庭の増加、ひとり親家庭の就労困難による経済的貧困の悪化やダブルワークによるネグレクトの悪化等、現代社会においてサポートできる社会であるために、社会全体で支えあうことが必要とされていることに気づいてほしいと講演された。

2022年6月1日（水）14時40分からボルファートとやま4階「珊瑚の間」において、「誰一人取り残されない地域社会づくり」と題し、特定非営利活動法人工房あおの丘の島先理事長から工房あおの丘の取り組みについて学習会を開催した。障害福祉からひとりひとりの可能性を引き出し、ワークショップを通し、誰かのできることがつながる仕組みについて説明された。福祉は特別な人が対象ではなく、すべての人が実感し、すべての人に有効な手立てとして活用されるべきものである。障害をもつ人を社会の一員として自覚できるよう支援し、社会活動に参加、協働できる機会をこれからも提供していくと講演された。

「もしも」に備え「もしも」を防ぎ  
「もしも」に向き合う。



公式キャラクター  
ヒットくん

くみん共済 NEWS  
coop

「くみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

たすけあいの輪をむすぶ

くみん共済 〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

# 『もう悩まないで。奨学金返済Q&A』

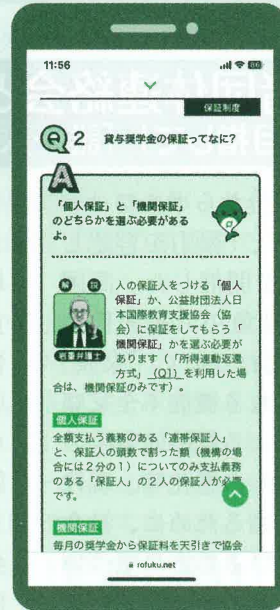
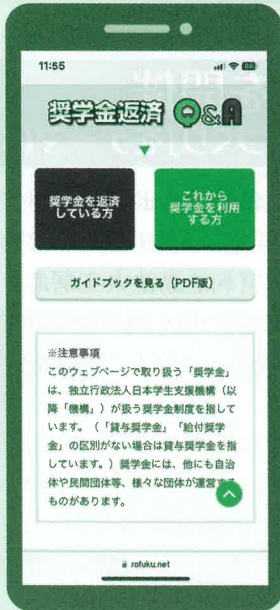
スマートフォン版オープン!

## もう悩まないで。奨学金返済 Q&A



返済に困っているあなたへ  
法律のプロがよりそって解説します

これまでインターネット上での本ガイドブックの閲覧はPDF ファイル形式となっておりますが、このたびスマートフォンでの閲覧に最適化した形でリニューアル致しました。右下に記載の QR コードからご覧いただけますのでぜひご活用下さい。相談先窓口の一覧も表示しておりますので、現在奨学金返済にお困りの方もぜひご利用ください。



詳しくはコチラをご覧ください!



## profile

Photo

【肩書き】 労福協のマスコットキャラクター  
 【お名前】 きょうちゃん  
 【誕生日】 11月26日  
 【属性】 イルカ  
 【性格】 仲間とコミュニケーションをかわし、チームワークが良く、人と関わるのが好き♡

